福田地区防災士会第１５回研修会

（防災食・防災グッズ）

９月３日（日）１０時から、福田公民館で防災食と防災グッズの研修を行いました。防災士会から１６人、福田地区自主防災連絡協議会から久保会長をはじめ４人、福田地区社会福祉協議会から岡平会長の総勢２１人が参加しました。

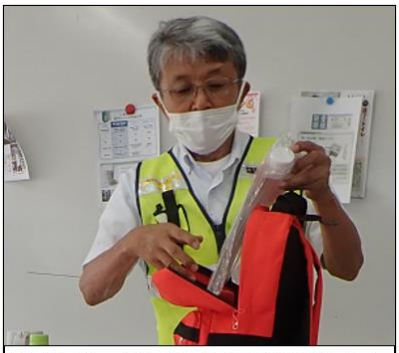
代表からの挨拶とスケジュール説明のあと、アルファ化米の調理、カップ麺の水調理、固形燃料を使った炊飯と参加者全員による実食、防災バッグや簡易トイレなど様々な防災グッズや郵便局での防災の取り組み例の紹介がありました。アルファ化米は初めて食べたという人もいましたし、カップ麺も水だけで２０分くらいで食べられ意外とおいしいこと、「ほっ！トイレ」の意義など、いろいろなことが勉強になりました。最後に９月３０日のふれあい広場と１１月の津波跡見学（屋代島）の案内をして終了しました。

公民館実習室にて　開会挨拶（越智防災士）

アルファ化米の調理

カップ麺に水を入れて20分（山根防災士）

「ほっ！トイレ」の紹介（安部防災士）



防災バッグの紹介（越智防災士）

郵便局での取り組み事例の報告（夢野防災士）

「メスティン（炊飯グッズ）」の紹介（播野防災士）

福田地区防災士会第15回研修会　防災食・防災グッズ

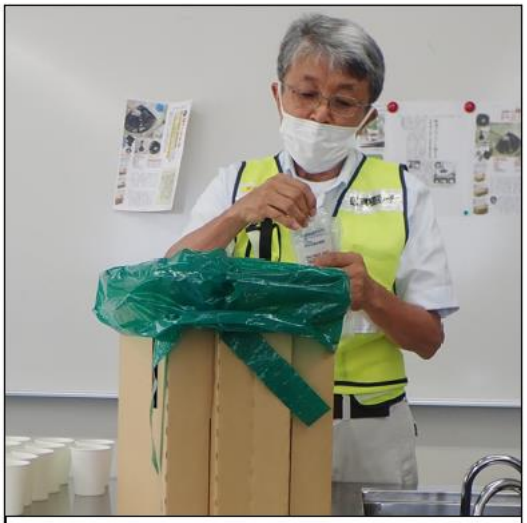
日時：9月3日(日)10時～12時

場所：福田公民館2F(実習室)

＜スケジュール＞　　予定人数21人＋α(3)

9:00　役員集合
　　会場準備　物品準備
10:00　開会
　　スケジュール説明
10:10　実習開始
10:15　1. アルファ化米準備(10分)　水と湯の2種類作る
　　2. カップ麺準備(10分)　水で作る
10:45　カップ麺・アルファ化米試食
　　この間に　防災リュック・防災トイレ等紹介
11:30　片付け
12:00　解散

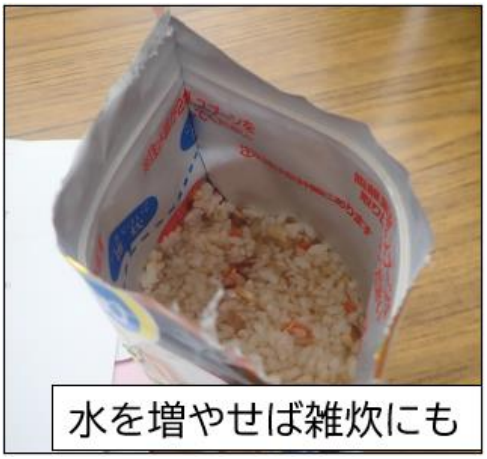
夢野防災士より


段ボールトイレの紹介(越智防災士)

「ほっ！トイレ」のポンチョの紹介

水や食料も大事ですが、忘れてならないのがトイレです。日頃からいろいろと準備しておきましょう。

水だけで２０分後には食べられます。



アルファ化米は水の量次第でご飯にも雑炊にも

メスティンを使った炊飯例（播野防災士）

米の量によって固形燃料が決まっているので、焦げる心配はない。

KEC設置型組立式給水タンク

■仕　様

KEC-A-100			
	区　分	寸　法（単位mm）	材　質（塗　装）
本　体	①外　枠	W1090×L1090×H1060	AL（電解処理）
	②側　壁	同上	樹脂
付属品	③内　袋	180μ×2重	ポリエチレン
	④ボールバルブ	50A	樹脂
	⑤給水口配管	20A	SUS
架　台	⑥フレーム	W1105×L1105×H760	SS400（粉体塗装）
	⑦ベース	W1090×L1090×H150	樹脂

災害時、こんなものも町内会で要望すれば郵便局に設置可能。